

# SBCメディカル グループにおける Gemini 導入の裏側

～年間 200 時間削減の秘訣を大公開～



Tokyo

Proprietary



# 中川 帝人

SBCメディカルグループ  
株式会社 CIO



# Agenda

1. 会社紹介
2. Google Workspace with Gemini  
導入経緯
3. Clinic Promotion Planner (CPP) による  
マーケティング工数削減
4. Gemini の進化とユースケース拡大
5. 総括

## クリニックネットワーク概要

1

クリニックネットワーク数

249 院

2

1 年間の来院者数

526 万人

3

紹介リピーター率

90% 以上



※2025 年 1 月 1 日時点のデータ (湘南美容クリニック HP より)



# 売上推移と社員数



グループ社員数

10,449 人



うち医師

550 人



うち看護師

4,889 人



# SBCメディカルグループの体制とシステム

Google Workspace



医療法人  
(経営支援先)

医師(院長)

看護師

受付

その他  
(CPP 等)



バックオフィス

商品

マーケ

人事

経理

教育

システム

採用

企画

その他

⚙️ 基幹システム



# 01. Google Workspace with Gemini 導入経緯

# “生成 AI でしょうか？”

- チャットで文章と画像を作成するのみ
- ハルシネーションが多く、はっきり言えばおもちゃ
- どのように導入すべきか安全性を検証

「みんなが騒いでるから一応やっておくか」



データが学習に利用されない Gemini を導入  
お試しで 300 ライセンスのみ購入



“

今の生成 AI はまだまだおもちゃレベル  
大きな投資をすべき時期ではない  
が、来るべき AI 時代に備えて  
データを一か所に貯めておく必要がある ”



# Fast Mover VS Fast Follower

“IT はコモディティ化するので、  
率先して 2 番手を狙い高効率・  
低コストに使いこなす”

⇒ **Fast Follower** になるべき

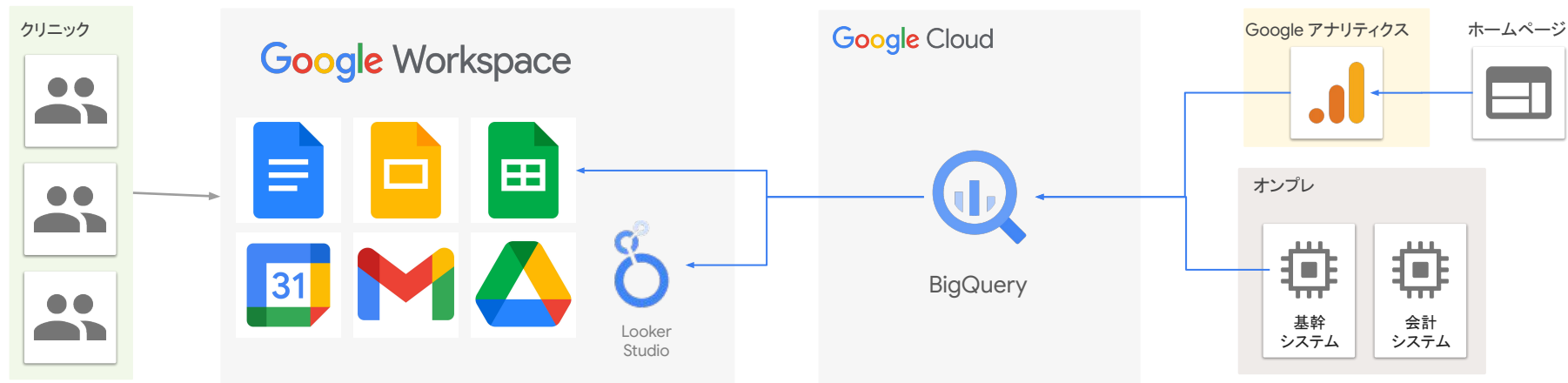
| 比較項目  | Fast Mover               | Fast Follower              |
|-------|--------------------------|----------------------------|
| 戦略    | 市場へ一番乗りし、<br>先行者利益を狙う    | 先行者の成功・失敗を<br>見ってから市場に参入する |
| メリット  | ・ブランドの確立<br>・市場標準を作れる    | ・コストが低い<br>・失敗リスクを軽減       |
| デメリット | ・高い開発・教育コスト<br>・市場が確立しない | ・先行者と差別化が必須<br>・参入時期が難しい   |

## ポイント

IT 投資は差別化ではなく「整備・最適化」が焦点  
AI に投入するデータを最適化するのが重要と考えた

# Google データ活用基盤構築

来るべき AI 時代に備えてデータを Google 上の基盤に集約  
Google Workspace 内で閲覧できる状態を実現



# Google Workspace with Gemini 導入の経緯

お試しで導入しつつセキュリティに問題がないかを検証  
併せてデータ基盤の構築を進めた

2024/03~

ライセンス購入  
システム検証  
データ基盤構築

2024/10~

CPP 工数削減

2025/01~

3500 名に拡大リリース

Gemini の大幅更新

- Gemini 2.5
- Google 検索による  
グラウンディング
- Deep Research
- NotebookLM
- Google Workspace  
with Gemini

2025/04~

顧客プロファイリング  
NotebookLM の活用  
など



“

お試しでも投資する以上  
導入成果と費用対効果は必要  
ユースケースを考えないと ”

## 「生成 AI を利用してみませんか？」

回答「(複数の)社内マニュアルを参照して、個々の患者様の  
施術内容に安全性に問題がないかをチェックしてほしい」

- 品質面で期待値が高すぎる
- 社内の全文書を参照する機能はない
- 医療の現場で AI には不向きなケースが想定される

ユーザヒアリングする進め方だと厳しい  
ユースケースを事前に絞って進めることに



“

まずは始めやすいような  
コンテンツ&マーケティング系の  
工数削減でとにかく導入事例を作ろう ”

# SBCメディカルグループの体制とシステム

## Google Workspace



医療法人  
(経営支援先)

医師(院長)

看護師

受付

その他  
(**CPP** 等)



バックオフィス

商品

マーケ

人事

経理

教育

システム

採用

企画

その他



基幹システム



# 02. Clinic Promotion Planner(CPP) による マーケティング工数削減



# CPP: Clinic Promotion Planner

- クリニックのマーケティング担当
- SBCMG の各クリニックに 1 名以上、約 300 名在籍
- ホームページや SNS のコンテンツなど集客業務を担当
- 生成 AI の利用にもっとも最適な職種



# CPP への Gemini 展開

- Gemini を 300 名に展開
- システムにて教育を実施
- ログから利用 TOP 4 名に対して  
工数削減を中心にヒアリング

一部の先行ユーザに着目し  
どのように利用しているかを調べた





# 効果を実感した活用事例

## マーケティング業務全般で 幅広く利用できることが実証された

### 1. データ分析と意思決定の高速化

- a. GA の PDF レポートをアップロード、課題のインサイトを即時抽出
- b. 分析結果からアクションプランの策定までをシームレスに支援

### 2. コンテンツ企画と制作の自動化

- a. 企画書・SNS 投稿・メール等のドキュメント作成をサポート
- b. SEO を考慮した特集ページの構成案や HTML コードも生成

### 3. 日常業務の効率化とサポート

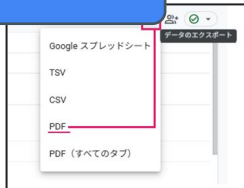
- a. 競合調査やトレンド、最新のマーケ概念をリサーチ
- b. コンテンツ配信スケジュールの最適化



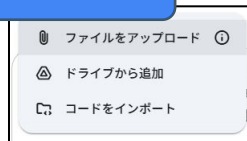
# 1. データ分析と意思決定の高速化

Google アナリティクス (GA) のデータを Gemini で分析、  
Web サイトの課題を明らかに

GA



Gemini



GA レポートを添付

分析してもらいたい内容と依頼を書く

(例) 先月と今月の Google アナリティクスレポートを比較してください。  
主な指標(セッション数、直帰率、コンバージョン率など)は  
どのように変化しましたか？その変化の要因は何だと考えられますか？  
ウェブサイトで改善すべき点を提案してください。

Point

比較対象の明示: 実際に使用するファイル名や期間を含めると、Gemini が混乱しにくい。  
具体的な質問: 何を知りたいのか、どのような形式で答えてほしいのかを具体的に伝える  
分析の目的やターゲットを伝える

➡課題が見つかれば、KPI や次のアクションも Gemini に相談

## 2. コンテンツ企画と制作の自動化

キャンペーン企画から HP、SNS の下書き作成を Gemini に依頼、確認するだけ

### 記事のサンプル作成依頼を書く

(例)〇〇〇の特集記事の作成をお願い致します。

**\*\*SEO 施策に則って作成してください。**

ターゲットは 20 代後半～40 代の美容意識の高い女性です

**\*\*記事の構成要素:\*\***

\* タイトル

\* タイトル下テキスト(リード文)

\* サムネイル横のテキスト(記事一覧などで使われる短い紹介文)

\* 各セクション(それぞれセクションタイトルと本文で構成)

HTML を使用してください。



➡プレビューして確認、修正  
画像・素材を挿入して公開



### 3. 日常業務の効率化とサポート

日常の細かな業務や調べものにも活用、徹底して工数削減を実現

#### 競合調査

〇〇(競合クリニック名)の Web サイトで  
紹介されている最新キャンペーンやおすすめ施術を教えて

⇒Deep Research や Google 検索  
によるグラウンディングを活用

#### 文章作成

明日の予約確認メールの例文を作って  
お客様向け、丁寧かつ親しみやすいトーンで

⇒目的、ターゲット、トーン、  
文字数、要素を明確に伝える

#### 予定作成

来月の配信スケジュール案を作成して。  
ターゲットは 30 代～40 代の女性です。  
プッシュ通知を 2 回、コンテンツは週 1 回更新を想定  
内容はキャンペーン、新施術、季節の情報、クーポンです。

⇒月や期間、頻度を伝える  
コンテンツの種類を  
リストアップして伝える

# 工数削減結果

幅広いマーケティングタスクに活用可能なことが示された

## ユースケース

- SNS コンテンツ企画
- 特集ページ作成
- キャッチフレーズ作成
- データ分析
- 課題の抽出
- アクシンプランと KPI の設定
- 配信スケジュールの作成



## 工数削減時間 (時間 / 年)\*

A さん: 150 時間

B さん: 36 時間

C さん: 180 時間

D さん: 480 時間

**平均: 211 時間**

\*上位 4 ユーザの実感に基づく年間工数削減時間回答

先行ユーザのナレッジをもとに横展開

# Google Workspace with Gemini 導入の経緯

まずは始めやすい事例を探した結果、  
マーケティングでの先行利用を検証

2024/03~

ライセンス購入  
システム検証  
データ基盤構築

2024/10~

CPP 工数削減

2025/01~

3500 名に拡大リリース

Gemini の大幅更新

- Gemini 2.5
- Google 検索による  
グラウンディング
- Deep Research
- NotebookLM
- Google Workspace  
with Gemini

2025/04~

顧客プロファイリング  
NotebookLM の活用  
など



# 03. Gemini の進化と ユースケースの拡大

# 最先端の生成 AI 機能が Google Workspace に統合

Gemini が Google Workspace の Business / Enterprise プランで標準機能に！  
Gemini 利用ユーザ **300 人**



Google Workspace (最先端の生成 AI 機能搭載) ユーザー  
**3,500** 人に拡大



# 想像を超える Gemini の進化



# リサーチの大幅強化



このサイトをスクレイピングして施術内容やお得な情報をまとめて  
<https://www.s-b-c.net/>



Deep Research



Canvas



- **Google 検索によるグラウンディング**  
最新のウェブ検索を元に、回答のリアルタイム性と正確性を担保しつつ、ハルシネーションを抑制
- **Deep Research**  
複数の情報源から広範なデータを深く収集・分析し、複雑な問いに対する包括的な洞察や構造化された情報を提供

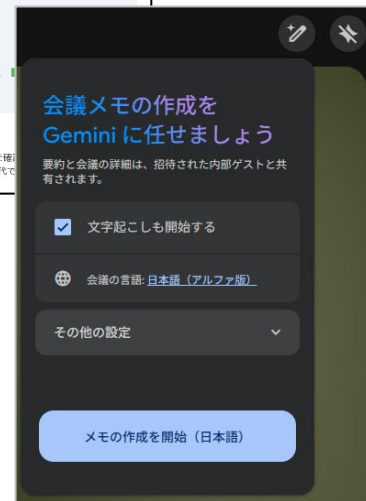
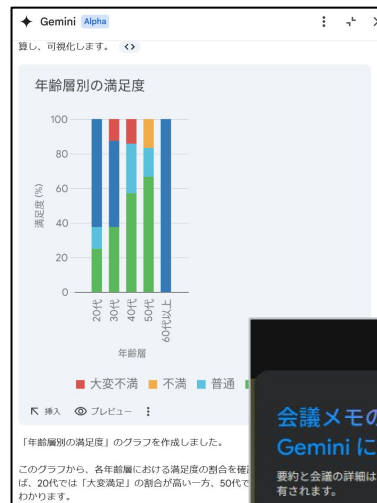


# Google Workspace with Gemini

Google Workspace 上で利用できる  
Gemini の機能が拡充

|          |                  |
|----------|------------------|
| Gmail    | メール下書き作成、スレッド要約  |
| ドキュメント   | 校正、要約、ブレスト       |
| スプレッドシート | 数式提案、データ/アンケート分析 |
| スライド     | プレゼン構成案、画像生成     |
| Meet     | 文字起こし、議事録作成      |

Google Workspace 上に貯めたデータ活用が加速



# NotebookLM

## NotebookLM の活用

- コラボレーション
- 情報の要約と整理
- 簡単な分析、集計
- 仮説の提案
- タイムラインの表示

医療情報システムガイドライン

ソース

- UU11Uz586.pdf
- 001112044.pdf
- 001261299.pdf
- 001337255.pdf
- 001490740.pdf
- 001490741.pdf
- 01gl\_20250328\_rev1.pdf
- 02besshi...
- 04faq\_20250328.pdf
- 10gaiyou.pdf
- 20-005\_JAHIS「製造業者 サービス事業者による医療...
- MDS Ver.4 Q&A集(第5版)JAHIS公開版.pdf
- MDSSDS Ver.4 ユーザーズガイド公開版.pdf
- チェックリスト(MDS SDS)Ver4.0.pdf

必要なソースを絞って質問

ソース: 文書、業績、競合、議事録、Web等

チャット

更新

会話の履歴も学習する

チャット: 会話による分析

Studio

音声解説

音声解説をより多くの言語で作成しましょう。詳細

医療情報システムガイドライン  
音声要約  
01:21 / 06:20 - 日本語

メモ

Studio: 分析した情報

学習ガイド

よくある質問

医療情報システム安全管理ガイドライン改訂概要

クリックしてマインドマップを開く

マインドマップ

仮説の提案をしてくれる

入力を開始します...

リスクマネジメントとは何か? 医療情報システムの安全管理責任者は誰か? 電子署名の要件とは何か?

NotebookLMは不正な場合があります。回答は再確認してください。

# Gemini 導入の経緯

Gemini のライセンス変更に伴い、  
社内全体に展開

2024/03~

ライセンス購入  
システム検証  
データ基盤構築

2024/10~

CPP 工数削減

2025/01~

3500 名に拡大リリース

Gemini の大幅更新

- Gemini 2.5
- Google 検索によるグラウンディング
- Deep Research
- NotebookLM
- Google Workspace with Gemini

2025/04~

顧客プロファイリング  
NotebookLM の活用  
など



“

「試す」は、昨日まで。  
Geminiと「創る」があたりまえに ”



# Google Workspace with Gemini 導入の経緯

機能アップデートに伴い  
続々と利用事例が増加

2024/03~

ライセンス購入  
システム検証  
データ基盤構築

2024/10~

CPP 工数削減

2025/01~

3500 名に拡大リリース

Gemini の大幅更新

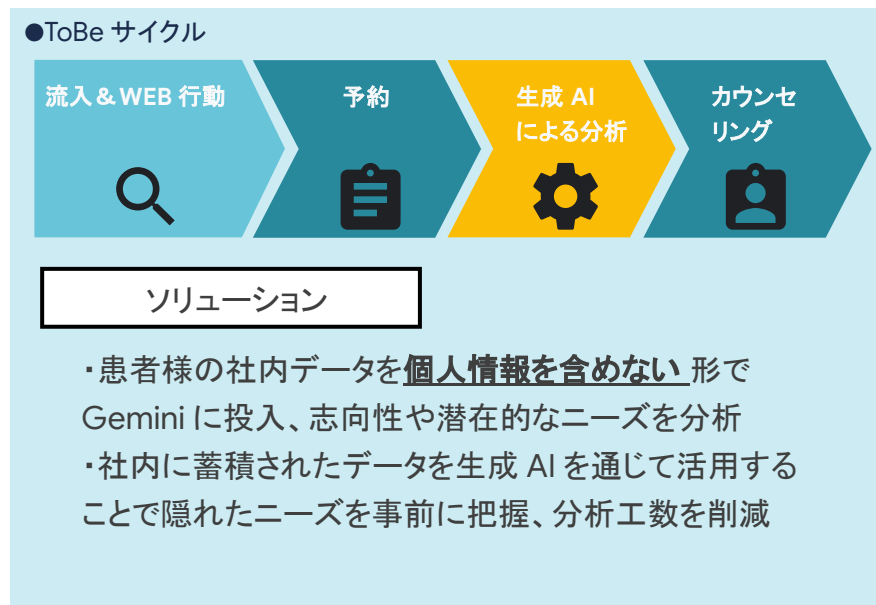
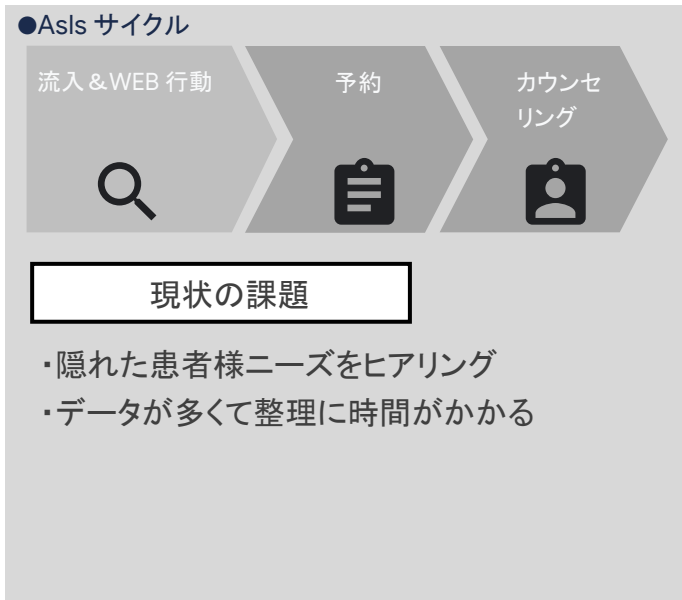
- Gemini 2.5
- Google 検索によるグラウンディング
- Deep Research
- NotebookLM
- Google Workspace with Gemini

2025/04~

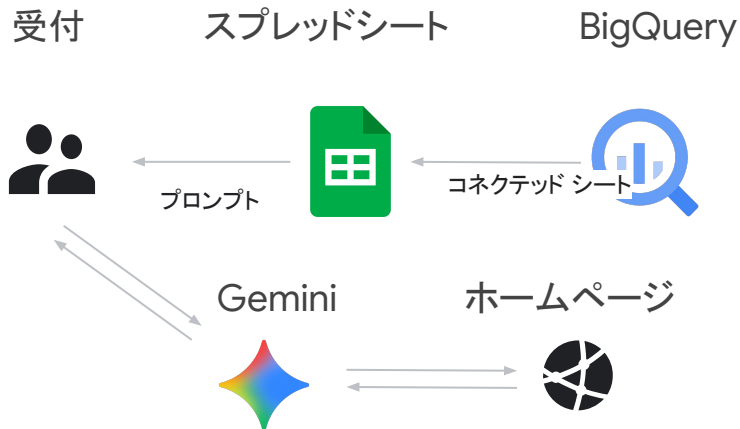
顧客プロファイリング  
NotebookLM の活用  
など

# 患者プロファイリング

Gemini を活用してヒアリングにかかる工数を削減



# 患者プロファイリング



## <ポイント>

- BigQuery を統合情報基盤として活用
- Gemini が Web を探索

## 患者プロファイリング プロンプト

あなたは美容医療クリニックのカウンセラーです。

以下の社内システムのデータから  
お客様のご要望やご嗜好についてカウンセリングに  
あたって役立つ情報を要約して教えてください。

### 【ルール】

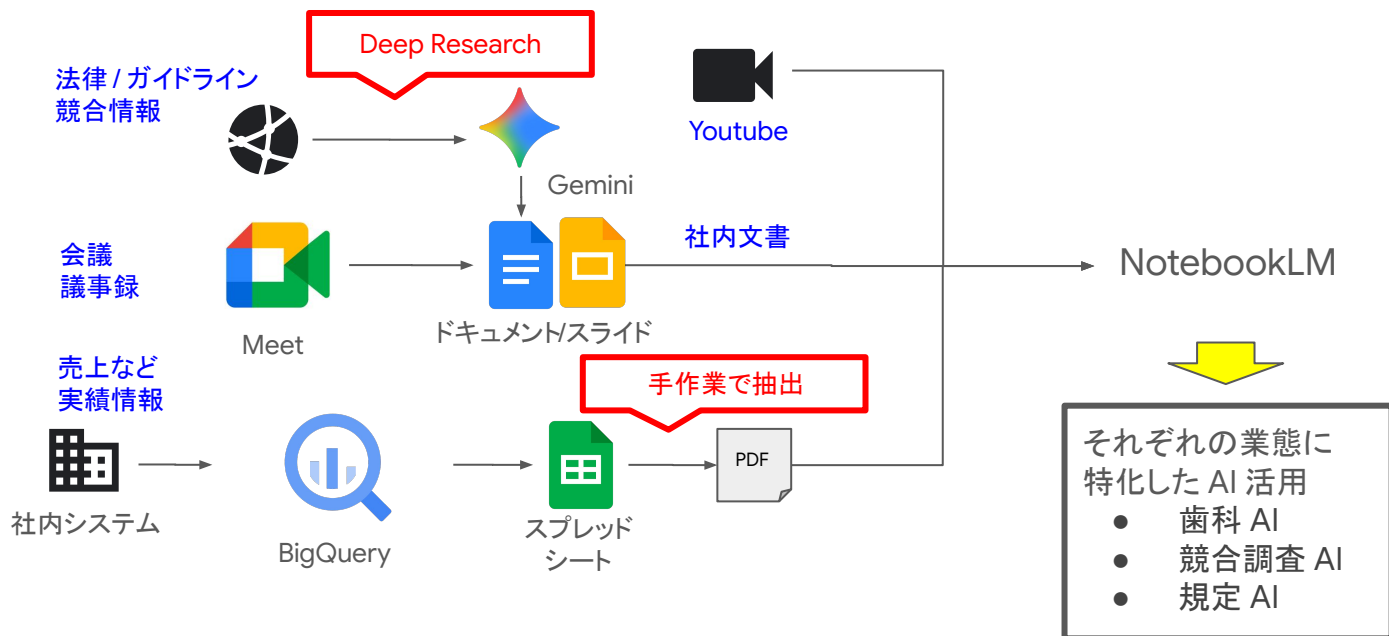
\*30 行以内でまとめる\*

\*どのような施術に興味があるかを重点的に明示\*

...以下システムからのデータ...

# NotebookLM で目指す分野別エージェント

社内コラボレーションに NotebookLM を活用して業務別 AI 利用を加速





# 04. 総括

# 生成 AI 活用における 5 か条

1. LLM 内製化など大きな追加投資は慎重に判断
2. 社内データを Google 基盤に集約
3. ユースケースは最初に検討 / 選定
4. Gemini の活用状況を分析し、上位ユーザにヒアリング
5. 業務 / 職種別に特化した活用の検討

# 最後に

これから何が起こるかはわからないが  
生成 AI の利活用はもう止まらない  
Google Workspace をしっかり利用  
データを蓄積しておくことで  
次のイノベーションに備え  
迅速にテクノロジーの導入が可能になる